

清泉女学院大学及び清泉女学院短期大学が地域に及ぼす経済波及効果の推計

経済波及効果は 11.53 億円 (※)

- (1) 清泉女学院大学による経済波及効果 : 4.82 億円
- (2) 清泉女学院短期大学による経済波及効果 : 6.71 億円

※速報値であり、変更となる可能性があります

1. 清泉女学院大学及び清泉女学院短期大学が地域に及ぼす経済波及効果の推計について

清泉女学院大学及び清泉女学院短期大学が立地していることで地域に新たな需要を生み出している活動として、図表 1 に示す消費需要があげられる。本調査では、清泉女学院大学及び清泉女学院短期大学それぞれの消費需要額の推計を行い、これをもとに地域に及ぼす経済波及効果の推計を行った。

図表 1 経済波及効果推計の算定対象項目

項目	内容等
(1) 教育・研究活動等による消費需要	<ul style="list-style-type: none">・大学が教育や研究等、大学の運営上経費を支出することにより生じる消費需要・このうち県内支払分を算定対象・旅費については、国内旅費の半分を県内支払と仮定・謝金等の人件費相当については「(2) ①教職員等による消費需要」にて整理
(2) 教職員、学生の消費需要	<ul style="list-style-type: none">・教職員や学生が地域で消費活動を行うことで生じる消費需要・長野県内に居住する教職員や学生による消費需要を推計
① 教職員等による消費需要	
② 学生による消費需要	
(3) その他の活動による消費需要	<ul style="list-style-type: none">・受験及びオープンキャンパスへの参加者によって、地域にもたらされる消費需要・受験者は、キャンパスにて受験する受験方式を対象

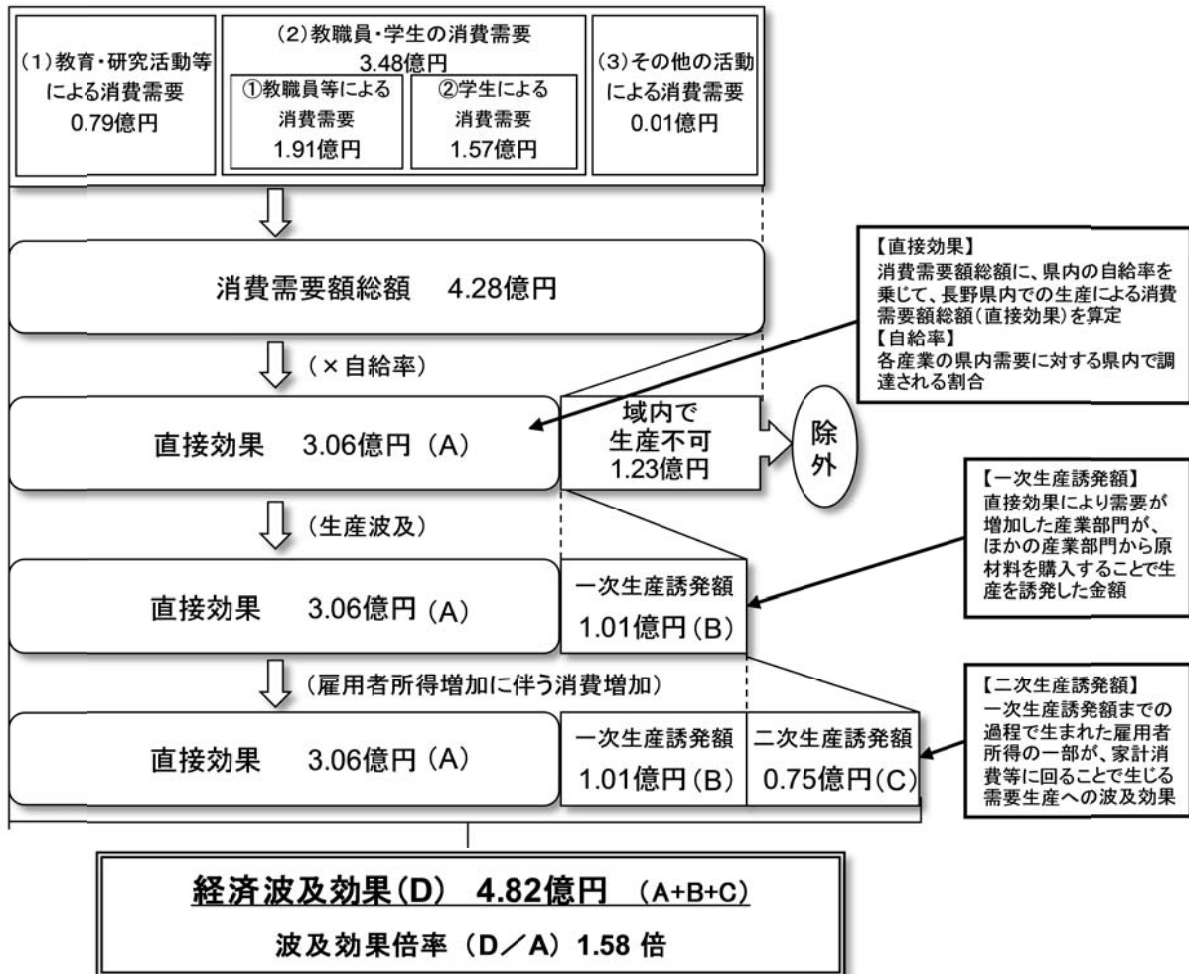
これら消費需要額の推計にあたっては、清泉女学院からの提供資料を参考に、算定対象となる数値につき整理・集計を行い、必要に応じて仮定条件を設定の上、平成 27 年度の 1 年間に生じた消費需要額の推計を行った。

そして推計した消費需要額をもとに、平成 23 年長野県産業連関表を用いて産業連関分析を行い、経済波及効果を推計した。

2. 清泉女学院大学による経済波及効果の推計結果

- 1 消費需要総額は 4.28 億円
- 2 各消費需要がもたらす長野県内への 直接効果は 3.06 億円
- 3 この直接投資による需要が各産業の生産を誘発する 一次生産誘発額は 1.01 億円
- 4 これらの生産誘発効果により増加した雇用者所得の一部が消費に回することで、さらに生産を誘発する 二次生産誘発額は 0.75 億円
- 5 経済波及効果は 4.82 億円 (2~4の合計)

図表 2 清泉女学院大学による経済波及効果の推計結果



※四捨五入の関係から、内訳の和が合計に一致しない箇所があります。

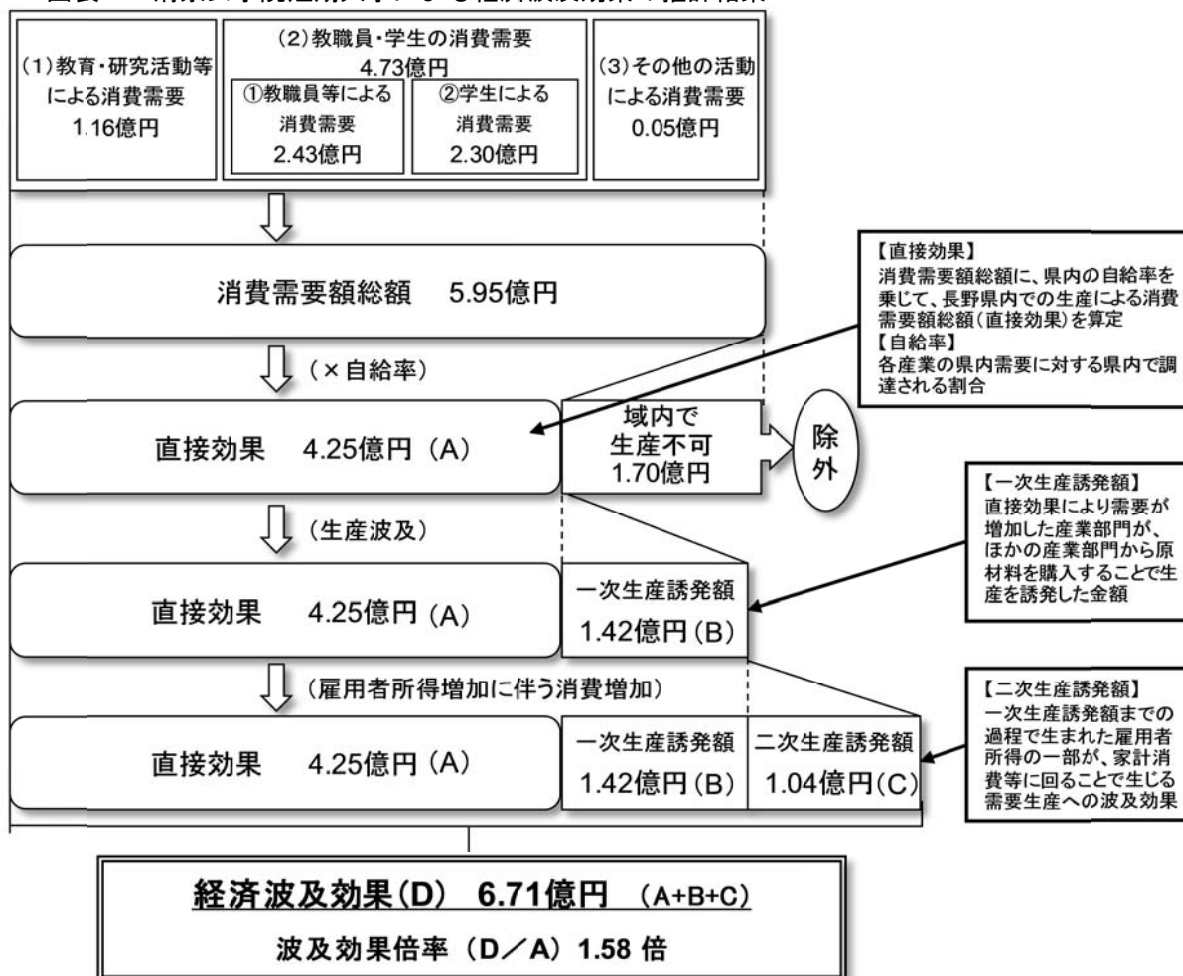
【用語説明】

- ①直接効果 (県内最終需要)
消費需要額総額のうち、長野県内での生産による消費需要額
- ②一次生産誘発額
直接効果により需要が増加した産業部門が、ほかの産業部門から原材料を購入することで生産を誘発した金額
- ③二次生産誘発額
一次生産誘発額までの過程で生まれた雇用者所得の一部が、家計消費等に回することで生じる需要と生産への波及効果
- ④波及効果倍率
直接効果に対する経済波及効果の割合を表し、波及効果の大きさを示す

3. 清泉女学院短期大学による経済波及効果の推計結果

- 1 消費需要総額は 5.95 億円
- 2 各消費需要がもたらす長野県内への 直接効果は 4.25 億円
- 3 この直接投資による需要が各産業の生産を誘発する 一次生産誘発額は 1.42 億円
- 4 これらの生産誘発効果により増加した雇用者所得の一部が消費に回することで、さらに生産を誘発する 二次生産誘発額は 1.04 億円
- 5 経済波及効果は 6.71 億円 (2~4の合計)

図表 3 清泉女学院短期大学による経済波及効果の推計結果



【用語説明】

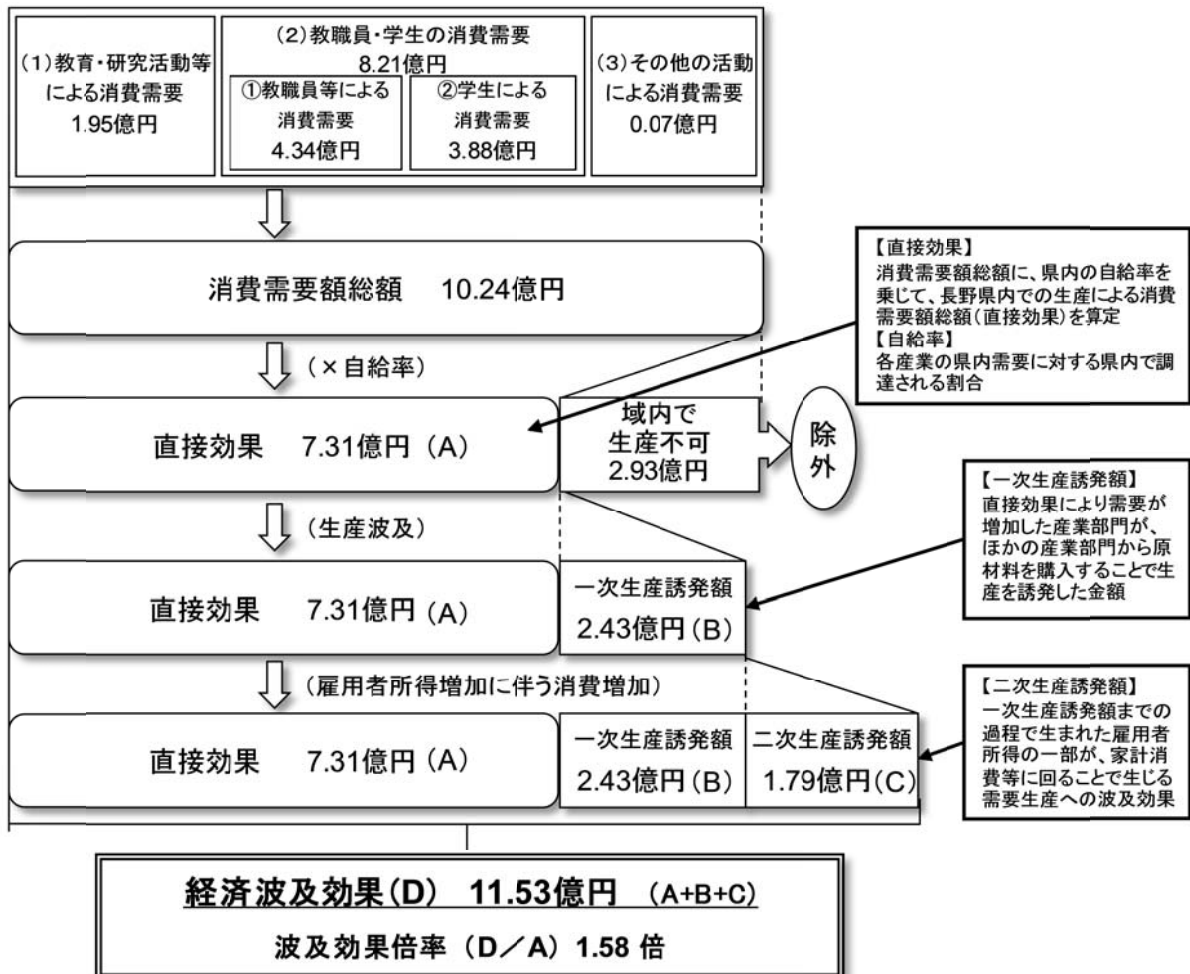
- ①直接効果 (県内最終需要)
消費需要額総額のうち、長野県内での生産による消費需要額
- ②一次生産誘発額
直接効果により需要が増加した産業部門が、ほかの産業部門から原材料を購入することで生産を誘発した金額
- ③二次生産誘発額
一次生産誘発額までの過程で生まれた雇用者所得の一部が、家計消費等に回することで生じる需要と生産への波及効果
- ④波及効果倍率
直接効果に対する経済波及効果の割合を表し、波及効果の大きさを示す

4. 清泉女学院大学及び清泉女学院短期大学が地域に与える経済波及効果の整理

以上の結果に基づき、清泉女学院大学及び清泉女学院短期大学が地域に与える経済波及効果は下記のとおり 11.53 億円と整理される。

図表 4 清泉女学院大学及び清泉女学院短期大学が地域に与える経済波及効果の整理

項目	金額 (億円)
消費需要額総額	10.24
(1) 教育・研究活動等による消費需要	1.95
(2) 教職員、学生の消費需要	
① 教職員等による消費需要	4.34
② 学生による消費需要	3.88
(3) その他の活動による消費需要	0.07
直接効果【A】	7.31
※参考：域外生産分	2.93
一次生産誘発額【B】	2.43
二次生産誘発額【C】	1.79
経済波及効果【D】(A+B+C)	11.53
波及効果倍率 (D/A)	1.58
波及効果倍率 (D/最終需要額)	1.13



※四捨五入の関係から、内訳の和が合計に一致しない箇所があります。

以上